

令和4年7月26日

阿賀野市議会議長 市川英敏様

総務文教常任委員会委員長 風間輝榮

所管事務調査報告書

本委員会は、令和4年第3回議会定例会において議決を経た、閉会中の所管事務調査を下記のとおり行ったので、会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事項 安田小学校における統合後の施設の活用について
- 2 調査期日 令和4年7月26日(火) 午前9時30分
- 3 調査経過

令和4年7月26日、神田教育長、菅原総務部長、西潟企画財政課長、高橋学校教育課長及び担当職員の出席を求めて委員会を開催し、調査事項について担当課から説明を受け、現地調査及び質疑・意見集約を行いました。

- 4 調査結果

7月26日、安田小学校における統合後の施設活用について調査を行いました。

これは平成21年以降、安田中学校学区内の5つの小学校が統合し、安田小学校となったことによる児童数の増加などを踏まえ、学校施設の利用状況を確認することが主な内容であります。

安田小学校での現地調査に先立ち、施設の概要について高橋学校教育課長より説明があり、寺社、大和、赤坂、山手、保田の各小学校が統合した経緯や、統合に向けた工事や敷地利用の概要について確認しました。

現地では、夏休み中という事もあり児童たちの様子は見ることはできませんでしたが、校長先生や教頭先生に同行していただき、説明とともに学校内を視察することが出来ました。

現地調査により、主に以下の点を確認しました。

①統合による施設の変更点

- ・教室の増築

→児童の増加に伴い2教室を増築した。立地の関係でそれぞれ窓は一面のみ。1つの教室は日当たりが悪く暗い。向かいの校舎しか見えず景色も良くない。

- ・バス駐車場の整備

→バス通学の児童が多くなったため、校門前に通学バスの駐車場を設置し、児童の乗降場所としている。

②既存施設の活用状況

- ・ランチルーム

→現在は新型コロナウイルス感染症対策の影響もあり、2つの学年のみで利用している。感染がひどいときは1つの学年のみで利用していた。上の階の教室にはコンテナを上げる必要があり、エレベーターがないため用務員が2階へ上げている。

- ・オープンスペース

→1か所だけ2つ並んだ教室前にオープンスペースがあり、学年集会や様々な活動を行えるため使い勝手が良い。しかし、2教室分しかないため2学級のみ学年しか利用できない。

- ・図書館

→教室とは違う棟の4階にあるため、休み時間に来ることが難しい。学級文庫のような形で各教室前に本を用意して対応しているが数が限られる。蔵書が古くなっており、新しい本の導入が不十分な状態。

- ・特別支援学級

→3学級あるうち、2つは1つの部屋をカーテンで仕切って対応しており、片方は窓がなく暗い状態になっている。

③老朽化した箇所

- ・経年劣化により、床は廊下の浮き上がっている部分や、教室の黒ずんだ部分、壁は剥がれた部分が多くなっている。

- ・体育館ステージ上の幕などがだいぶ傷んでおり、破れた箇所が多く見受けられる。

④新型コロナウイルス感染症対策

- ・各教室にエアコンはあるが、感染対策で窓を開け換気を行っている。

- ・廊下で給食の配膳をしなければならない学級があるが、ほかのクラスの児童が通るため、感染予防に気を付けている。夏は廊下の窓を開けるが網戸がないため衛生面でも不安がある。

現地調査で主に以上の点を確認したのち、委員会室に戻り質疑を行いました。

【委員からの質問・意見と答弁】

- ・地域交流スペースや更衣室などの確保について

→ほかの学校も地域交流スペースとしてはまだ設置されていない状況で、今後空き教室の状況を見ながら利用を進めていきたい。

- ・特別支援教室や図書館の配置について

→今後大規模改修などがあれば、学校の要望を取り入れながら進めていきたい。

- ・施設のレイアウトや老朽化など全体的な問題点を考慮し、大規模改修・新築の必要性について

以上の現地調査及び質疑を踏まえ、当委員会としては、安田小学校の現状は個別修繕では対応しきれない多くの問題点があり、大規模改修を早急に検討するべきである、と意見集約されました。

以上、総務文教常任委員会の所管事務調査の委員長報告といたします。